

第 3 章

スポーツ推進プランの概要

第3章 スポーツ推進プランの概要

1 基本理念と基本目標

(1) 基本理念

スポーツへのアプローチ方法としては、「する」・「みる」・「支える」といった方法があり、荒川区ではこの3点をアプローチの視点としてスポーツ施策に取り組んできました。

本スポーツ推進プランの策定にあたっては、この3つのアプローチ方法に加えて、全ての区民が、様々な形でスポーツに関わり、その恩恵を享受できる社会を目指します。区民がスポーツを通じて、個々に心身ともに健康で充実した人生を送るとともに、人と人がつながり、また人と地域がつながることで、荒川区全体が活性化し、その先に荒川区の明るい未来が創出されるよう、本プランの基本理念を次のとおり定めます。

基本理念

すべての区民が 身近な地域でスポーツに親しみ
スポーツで 人が 地域が つながり
荒川区の 明るい未来を 創る

(2) 基本目標

今期のプランにおいては、前章の課題を踏まえ、基本理念の実現に向けて達成すべき3つの基本目標を下記のとおり設定します。これらの目標は、区民のスポーツニーズの多様化に対応するとともに、スポーツが持つ多面的な価値を最大限に引き出すことを目指します。

基本目標1 生涯にわたってスポーツを楽しめる機会をつくる

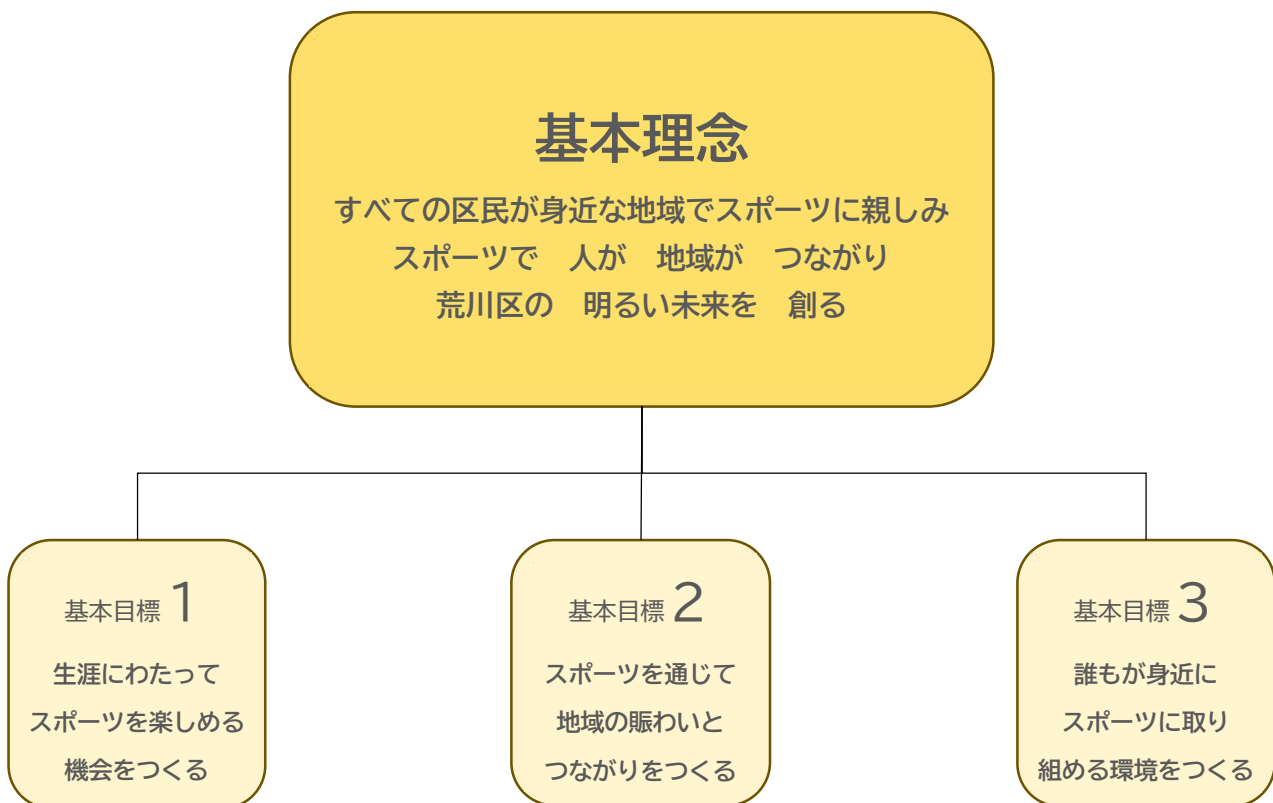
子どもから高齢者まで、障がいの有無等にかかわらず、誰もが自分に合ったスポーツに親しむことができ、様々なスポーツニーズに対応したスポーツ活動の機会と場の充実を図ります。区民にスポーツのある生活を提供し、生涯にわたる運動習慣の定着を促進します。

基本目標2 スポーツを通じて地域の賑わいとつながりをつくる

スポーツを「する」人、スポーツ大会を「みる」人、ボランティアなどでスポーツを「支える」人、そして、様々な形でスポーツを「応援」する人、こうした多様な人々が集まることで、その場所に新たな賑わいが生まれます。スポーツを通じて区民同士の新たなつながりを生み出し、地域の賑わいを創出できるよう、団体支援や仲間づくり支援などの施策に取り組みます。

基本目標3 誰もが身近にスポーツに取り組める環境をつくる

誰もが身近な場所で気軽にスポーツに取り組めるよう、既存の施設のバリアフリー化や施設・設備の充実を図るとともに、スポーツ施設の地域バランスを考慮した新規施設の整備にも取り組みます。また、アーバンスポーツやeスポーツなど、近年多様化するスポーツニーズの動向を注視し、適切なスポーツ環境を提供できるよう対応していきます。



<荒川区スポーツ推進プラン施策体系> ★…重点プロジェクト

基本目標 1 生涯にわたってスポーツを楽しめる機会をつくる

施策 1 子ども達のスポーツ活動を充実する ★

スポーツに触れる・スポーツを楽しむ
学校におけるスポーツ活動を充実する
運動能力を伸ばす
チャレンジを応援する

施策 2 働き盛り・子育て世代のスポーツ機会を増やす

運動をするきっかけをつくる
健康を考える
スポーツで生活満足度を高める

施策 3 スポーツで高齢者の健康増進といきがいづくりを応援する

運動習慣の定着を支援する
楽しみながら体を動かす
フレイルを予防する

施策 4 障がい者のスポーツ活動を推進する ★

パラスポーツへの距離を縮める
障がいへの理解を深める
スポーツを通じてつながる
運動習慣の定着と運動機能の向上を支援する

基本目標 2 スポーツを通じて地域の賑わいとつながりをつくる

施策 1 地域のスポーツ団体を支援する ★

活動環境の整備と認知度の向上を図る

施策 2 トップアスリートと連携する

アスリートにより競技力向上を図る
アスリートへの応援等を通じてまちの賑わいを創出する

施策 3 仲間づくりを応援する ★

集う場・機会を提供する
クラブやサークルの活動を支援する

施策 4 スポーツで交流を推進する

日常の交流の場を設ける
競技を通して交流する
国内・国際交流を促進する
事業者のスポーツ活動を推進する

基本目標 3 誰もが身近にスポーツに取り組める環境をつくる

施策 1 スポーツ環境を充実する ★

スポーツ施設を整備する
その他のスポーツ環境を整備する

施策 2 障がい者のスポーツ環境を整える

スポーツ施設の利用環境を向上する

施策 3 スポーツ施設の利活用を促進し、スポーツ施設や事業等の情報発信を強化する

スポーツ施設の稼働率を上げる
酷暑下におけるスポーツ施設利用の適正化を図る
スポーツに関する情報発信を強化する

2 達成指標一覧

スポーツ推進プランに基づく取組の進捗状況を管理するため、基本目標ごとに達成度を確認するための指標を設定します。なお、現状値は令和7(2025)年度現在の実績値、目標値は令和12(2030)年度の目標値になります。

(1) 基本目標1 生涯にわたってスポーツを楽しめる機会をつくる

【指標】 スポーツ実施率（全施策）

スポーツ実施率に関しては、基本目標1の各施策で対象とする属性ごとの進捗状況を管理するために、属性別に指標を設定します。

指標		現状値	目標値
子どものスポーツ実施率（週1回以上スポーツをしている）		76.3%	80%
	小中学生	81.1%	85%
	高校生	65.4%	75%
大人のスポーツ実施率（週1回以上スポーツをしている）		54.5%	70%
	子育て世代（中学生以下の子どもがいる世帯）	53.9%	70%
	働き盛り（25～64歳）	50.7%	70%
	高齢者（前期）（65歳～74歳）	54.7%	70%
	高齢者（後期）（74歳～）	68.1%	70%
障がい者のスポーツ実施率（週1回以上スポーツをしている）		39.4%	50%

【指標】 パラスポーツへの関心（施策3）

※関連：基本目標3—施策2 障がい者のスポーツ環境を整える

障がいのある方のスポーツ活動を推進するとともに、障がいの有無にかかわらず、パラスポーツを通じた障がいへの理解を促進します。

指標	現状値	目標値
大人のパラスポーツへの関心度	39.9%	80%

¹ 属性は、厚生労働省が作成した「健康日本21（第一次）」の年齢区分を参考に、今回実施した各種調査の結果を年齢層でクロス集計を行い抽出しています。

(2) 基本目標2 スポーツを通じて地域の賑わいとつながりをつくる

【指標】 スポーツボランティアに関する関心（施策1）

区のスポーツ活動推進のけん引役であるスポーツ推進委員やスポーツ協会をはじめとするスポーツボランティアへの関心を高め、持続可能な推進体制の確立を目指します。

指標	現状値	目標値
スポーツボランティアに関する関心	33.6%	50%

【指標】 クラブやサークルへの所属状況（施策3）

スポーツを通じて、人と人がつながり、人と地域がつながることで「元気なまち・あらかわ」の実現にもつなげていきます。

指標	現状値	目標値
大人のスポーツや運動のクラブやサークルなどに所属している割合	19.8%	25%
障がい者のスポーツや運動のクラブやサークルなどに所属している割合	11.0%	15%
子どものクラブやサークルなどに所属している割合	44.1%	50%

(3) 基本目標3 誰もが身近にスポーツに取り組める環境をつくる

【指標】 スポーツ施設の整備状況（施策1）

区民のスポーツ活動の基盤として、区民一人ひとりの身近な場所にスポーツ施設のある環境を整えるとともに、安全で快適に利用できるよう内容の充実を図ります。

指標	現状	目標
あらかわ遊園スポーツハウスの大規模改修	改修中	整備完了（令和9(2027)年度）
南千住野球場、荒川遊園運動場の照明LED化	計画中	整備完了（令和9(2027)年度）
東尾久運動場多目的広場のレベルアップ	計画中	整備完了（令和10(2028)年度）
三河島北アリーナの整備	計画中	整備完了（令和12(2030)年度）

【指標】区立施設の利用状況（施策3）

区民共通の財産であるスポーツ施設が有効に活用され、区民のスポーツ活動の場として機能するよう、ハード・ソフト両面からレベルアップを図ります。

指標	現状値	目標値
大人の区立スポーツ施設を利用したことがある割合	59.3%	65%
障がい者の区立スポーツ施設を利用したことがある割合	49.3%	55%
子どもの区立スポーツ施設を利用したことがある割合	72.9%	80%

（4）スポーツ推進プラン全体

【指標】区等主催のスポーツイベントへの参加割合

様々な方を対象に実施している区やスポーツ協会主催のスポーツイベントについて、情報発信を強化し、区民の皆様幅広く周知するとともに、スポーツイベントが区民のスポーツ習慣定着のきっかけとなるよう、参加しやすく、楽しいイベントを開催していきます。

指標	現状値	目標値
区やスポーツ協会主催のスポーツイベントへの参加割合	8.8%	15%



▲東京 2025 デフリンピック
パブリックビューイング▶





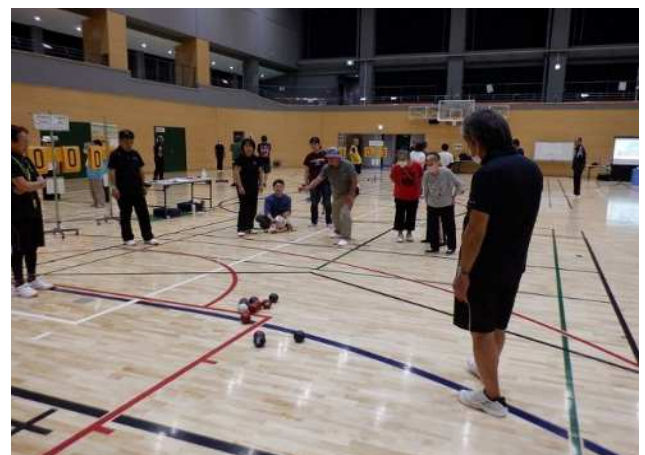
▲ラジオ体操中央大会



▲あらかわ秋のスポーツイベント



▲あらスポフェスタ



▲あらボッチャ